

平成 27 年 国 勢 調 査

移動人口の男女・年齢等集計結果

宮 城 県 の 集 計 結 果

この結果は、平成 29 年 1 月 27 日に総務省統計局が公表した「移動人口の男女・年齢等集計結果」のうち、宮城県に係る主要な結果をまとめたものです。詳細については、「結果の概要」（全 30 ページ）を統計課ホームページに掲載しましたのでご確認願います。また、全国結果等については、総務省統計局ホームページをご覧ください。

- ・宮城県統計課 HP <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/toukei/kokusei2015-idou.html>
- ・総務省統計局 HP <http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2015/kekka.htm>

○移動人口の男女・年齢等集計とは

移動人口の男女・年齢等集計は、全ての調査票を用いて、平成 22 年国勢調査時の常住地（5 年前の 10 月 1 日に住んでいた場所）と平成 27 年国勢調査時の常住地（平成 27 年 10 月 1 日に住んでいる場所）を比較することにより、人口の転出入状況について男女・年齢別等に集計したものです。

この集計に係る調査事項「居住期間」及び「5 年前の常住地」は、本来、大規模調査（10 年ごとに実施）のみの調査事項ですが、簡易調査である平成 27 年国勢調査についても、東日本大震災における影響を把握するために調査し、集計が行われました。

○数値の見方

本文及び図表の数値は、その表章単位に合わせて公表数値を四捨五入しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しません。ただし、増減数、増減率、転入・転出超過数及び転入・転出超過率は公表数値から算出しています。また、割合は、特に注記のない限り、分母から不詳を除いて算出しています。

（注）黒川郡富谷町は平成 28 年 10 月 10 日市制施行により富谷市になりましたが、国勢調査は平成 27 年 10 月 1 日現在の人口であるため、市制施行前の富谷町として表章しています。

平成 29 年 3 月

宮城県震災復興・企画部統計課

結果の要点

I 宮城県の移動人口

○移動人口の状況

- ・総人口（233万3899人）のうち、5年前（平成22年調査時）と異なる場所に住んでいる者（移動人口）は56万2599人（総人口の25.8%）で、総人口の4分の1以上がこの5年間に住所を移動している（P1）
- ・宮城県の移動人口の割合（25.8%）は、東京都（27.3%）、沖縄県（27.1%）に次いで全国3位（P1）
- ・年齢5歳階級別人口に占める移動人口の割合は、25～29歳が50.5%と最も高い。男女別にみると、男性は30～34歳（49.2%）、女性は25～29歳（52.4%）で最も高い（P2）

○転入・転出の状況

- ・転入者数は15万5929人で、平成22年と比べ6365人増加し、増加数は全国1位（P3）
- ・転出者数は13万1047人で、平成22年と比べ1万4989人減少（P3）
- ・宮城県は2万4882人の転入超過となり、転入超過率は0.2%から1.1%へ拡大（P4）

II 市町村の移動人口

○移動人口の状況

- ・移動人口の割合が最も高いのは女川町の60.7%で、最も低いのは丸森町の9.0%（P5, 6）
- ・沿岸部・内陸部の移動人口の割合は平成22年と比べて、沿岸部は23.2%から29.1%へ、内陸部は23.0%から23.5%へそれぞれ上昇（P5, 6）
- ・総人口に占める現在の場所での居住期間別人口の割合は、「出生時から」の者は、色麻町が38.2%と最も高い。「1年未満」及び「1年以上5年未満」の者は、女川町がそれぞれ14.2%、47.2%と最も高い。「20年以上」の者は、松島町が40.2%と最も高い（P7）

○転入・転出の状況

- ・転入超過率は大和町が10.6%と最も高く、転出超過率は女川町が30.4%と最も高い（P8, 9）
- ・平成22年と比べると沿岸部では0.2%の転入超過から1.2%の転出超過へ転じ、内陸部では転入超過率が0.2%から2.7%へ拡大（P8, 9）
- ・市町村間の移動人口は、仙台市から名取市への移動が最も多い（P10）
- ・市町村別の主な転出先（県内）は、仙台市又は隣接する市町が多い（P11）

I 宮城県の移動人口 5年前の常住地別人口

総人口（常住者）の4分の1以上が5年間で住所を移動

- ◆ 平成27年国勢調査による宮城県の人口（233万3899人）を5年前（平成22年調査時）に住んでいた場所（以下「5年前の常住地」という。）別にみると、5年前と同じ場所に住んでいる者（以下「現住所」という。）は、162万991人（総人口の74.2%）となっている
- ◆ 一方、5年前と異なる場所に住んでいる者（以下「移動人口」という。）は56万2599人（同25.8%）で、総人口の4分の1以上がこの5年間に住所を移動している
- ◆ 移動人口の割合を平成22年と比べると、23.1%から25.8%へ2.6ポイント上昇

（「結果の概要」1～2ページ）

宮城県の移動人口の割合は東京都、沖縄県に次いで全国3位

- ◆ 全国の5年前の常住地別人口の割合をみると、移動人口の割合は21.9%で平成22年の22.8%と比べ0.9ポイント低下
- ◆ 移動人口の割合を都道府県別にみると、東京都が27.3%と最も高く、次いで沖縄県（27.1%）となっており、宮城県は25.8%で全国3位

（「結果の概要」1～3ページ）

表1 5年前の常住地、男女別人口－宮城県（平成22年、27年）

年次、男女			常住者	現住所	現住所以外 (移動人口)	県内			転入			5年前の 常住市 区町村 「不詳」	移動状況 「不詳」		
						自市区 町村内	自市内 他区	県内他 市区町村	他県	国外					
実数 (人)	平成27年	総数	2,333,899	1,620,991	562,599	406,670	239,546	49,100	118,024	155,929	149,720	6,209	685	149,624	
		男	1,140,167	776,634	280,441	190,529	111,958	22,536	56,035	89,912	86,821	3,091	367	82,725	
		女	1,193,732	844,357	282,158	216,141	127,588	26,564	61,989	66,017	62,899	3,118	318	66,899	
	22年	総数	2,348,165	1,722,187	517,911	368,347	201,770	53,946	112,631	149,564	143,228	6,336	1,205	106,862	
		男	1,139,566	822,047	255,557	172,543	94,013	24,823	53,707	83,014	80,332	2,682	597	61,365	
		女	1,208,599	900,140	262,354	195,804	107,757	29,123	58,924	66,550	62,896	3,654	608	45,497	
	(参考) 全国	平成27年	総数	127,094,745	90,569,650	25,323,189	—	11,425,427	1,612,589	5,554,781	—	6,213,230	517,162	57,625	11,144,281
		22年	総数	128,057,352	92,439,140	27,230,588	—	11,952,673	1,746,207	6,088,330	—	6,862,317	581,061	120,250	8,267,374
	割合 (%)	平成27年	総数	100.0	74.2	25.8	18.6	11.0	2.2	5.4	7.1	6.9	0.3	—	—
			男	100.0	73.5	26.5	18.0	10.6	2.1	5.3	8.5	8.2	0.3	—	—
女			100.0	75.0	25.0	19.2	11.3	2.4	5.5	5.9	5.6	0.3	—	—	
22年		総数	100.0	76.9	23.1	16.4	9.0	2.4	5.0	6.7	6.4	0.3	—	—	
		男	100.0	76.3	23.7	16.0	8.7	2.3	5.0	7.7	7.5	0.2	—	—	
		女	100.0	77.4	22.6	16.8	9.3	2.5	5.1	5.7	5.4	0.3	—	—	
(参考) 全国		平成27年	総数	100.0	78.1	21.9	—	9.9	1.4	4.8	—	5.4	0.4	—	—
		22年	総数	100.0	77.2	22.8	—	10.0	1.5	5.1	—	5.7	0.5	—	—
平成22年と 27年の差 (ポイント)		平成22年～27年	総数	—	-2.6	2.6	2.2	2.0	-0.2	0.4	0.5	0.5	0.0	—	—
			男	—	-2.8	2.8	2.0	1.9	-0.2	0.3	0.8	0.8	0.0	—	—
	女		—	-2.5	2.5	2.3	2.1	-0.1	0.4	0.1	0.2	0.0	—	—	
	(参考) 全国	平成22年～27年	総数	—	0.9	-0.9	—	-0.1	-0.1	-0.3	—	-0.4	-0.0	—	—

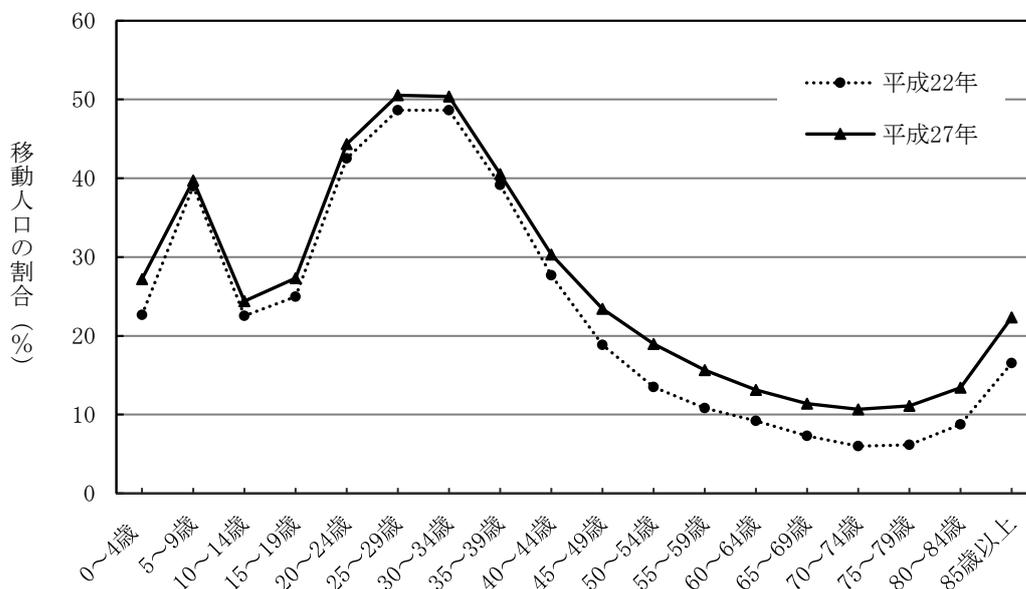
年齢，男女別移動人口

移動人口の割合は，25～29歳が50.5%と最も高い
移動人口の割合は，平成22年と比べすべての年齢階級で上昇

- ◆ 年齢5歳階級別人口に占める移動人口の割合をみると，25～29歳が50.5%と最も高く，次いで30～34歳（50.4%），20～24歳（44.3%）などとなっている
- ◆ 平成22年と比べると，すべての年齢階級で上昇しており，その中でも45歳以上の年齢階級において上昇幅が大きくなっている

（「結果の概要」4・6ページ）

図1 年齢（5歳階級）別移動人口の割合—宮城県（平成22年，27年）



移動人口の割合は男性が30歳～34歳，女性が25～29歳で最も高い
男女共に20～24歳では5年前の常住地が「他県」の者が最も高い

- ◆ 年齢5歳階級別人口に占める移動人口の割合を男女別にみると，男性は30～34歳が49.2%と最も高く，次いで25～29歳（48.7%），20～24歳（44.6%）などとなっている。一方，女性は25～29歳が52.4%と最も高く，次いで30～34歳（51.6%），20～24歳（44.1%）などとなっている
- ◆ 5年前の常住地別について，男女別に移動人口の割合をみると，男性は15～19歳，20歳代，45～49歳及び50～54歳の年齢階級では「他県」の割合が最も高く，それ以外の年齢階級では「自市区町村内」の割合が最も高い
- ◆ 一方，女性は15～19歳及び20～24歳で「他県」の割合が最も高く，それ以外の年齢階級では「自市区町村内」の割合が最も高い

（「結果の概要」4～6ページ）

転入・転出の状況

転入者数は15万5929人で平成22年と比べて6365人増加し、増加数は全国1位

- ◆ 平成27年国勢調査による宮城県の人口(233万3899人)のうち、転入者数は15万5929人で、平成22年と比べると6365人増加し、増加数は全国1位
- ◆ 転入者数を転入前の都道府県(5年前の常住都道府県)別にみると、福島県からの転入者数が2万181人(他県からの転入者のうち13.5%)と最も多く、次いで東京都が1万7095人(同11.4%)、岩手県が1万3814人(同9.2%)などとなっている

(「結果の概要」9・13~14ページ)

表2 5年前の常住地別宮城県への転入者数(上位10位)

平成27年				平成22年			
順位	5年前の常住地 (転入元の 都道府県)	実数 (人)	転入者に 占める 割合 (%)	順位	5年前の常住地 (転入元の 都道府県)	実数 (人)	転入者に 占める 割合 (%)
1	福島県	20,181	13.5	1	福島県	16,909	11.8
2	東京都	17,095	11.4	2	東京都	16,023	11.2
3	岩手県	13,814	9.2	3	岩手県	15,818	11.0
4	山形県	11,322	7.6	4	山形県	12,638	8.8
5	神奈川県	11,044	7.4	5	青森県	11,074	7.7
6	青森県	10,324	6.9	6	神奈川県	10,360	7.2
7	秋田県	8,371	5.6	7	秋田県	8,966	6.3
8	埼玉県	8,354	5.6	8	埼玉県	7,711	5.4
9	千葉県	6,929	4.6	9	北海道	6,635	4.6
10	北海道	6,695	4.5	10	千葉県	6,588	4.6
(再掲)	東北5県	64,012	42.8	(再掲)	東北5県	65,405	45.7
	東京圏	43,422	29.0		東京圏	40,682	28.4
	大阪圏	6,313	4.2		大阪圏	5,336	3.7

転出者数は13万1047人で平成22年と比べて1万4989人減少

- ◆ 転出者数は13万1047人で、平成22年と比べると1万4989人減少
- ◆ 転出者数を転出先の都道府県(平成27年10月1日現在の現住都道府県)別にみると、東京都への転出者が2万78人(転出者の15.3%)と最も多く、次いで岩手県が1万2237人(同9.3%)、神奈川県が1万1257人(同8.6%)などとなっている

(「結果の概要」10・13~14ページ)

表3 現住地別宮城県からの転出者数(上位10位)

平成27年				平成22年			
順位	現住地 (転出先の 都道府県)	実数 (人)	転出者に 占める 割合 (%)	順位	現住地 (転出先の 都道府県)	実数 (人)	転出者に 占める 割合 (%)
1	東京都	20,078	15.3	1	東京都	21,787	14.9
2	岩手県	12,237	9.3	2	神奈川県	14,059	9.6
3	神奈川県	11,257	8.6	3	福島県	11,962	8.2
4	埼玉県	10,421	8.0	4	岩手県	11,899	8.1
5	福島県	9,883	7.5	5	埼玉県	11,824	8.1
6	山形県	9,174	7.0	6	千葉県	10,557	7.2
7	千葉県	8,297	6.3	7	山形県	9,348	6.4
8	北海道	5,770	4.4	8	青森県	6,725	4.6
9	青森県	5,750	4.4	9	北海道	6,309	4.3
10	秋田県	4,547	3.5	10	秋田県	5,302	3.6
(再掲)	東北5県	41,591	31.7	(再掲)	東北5県	45,236	31.0
	東京圏	50,053	38.2		東京圏	58,227	39.9
	大阪圏	6,236	4.8		大阪圏	6,308	4.3

注)

東京圏：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
大阪圏：京都府、大阪府、兵庫県、奈良県

宮城県は2万4882人の転入超過で転入超過率は0.2%から1.1%へ拡大

- ◆ 宮城県の転入・転出超過数は2万4882人の転入超過となり、転入超過率は0.2%から1.1%へ拡大
- ◆ 他の都道府県との間の転入・転出超過数をみると、福島県、青森県、秋田県など30道府県との間で転入超過となり、東京都、埼玉県、千葉県など16都府県との間で転出超過となっている
- ◆ 宮城県と東北5県、東京圏及び大阪圏との間の転入・転出超過数をみると、東北5県及び大阪圏との間で転入超過となり、東京圏との間で転出超過となっている

(注) 転入・転出超過率：総数（常住者）に占める転入・転出超過数の割合

(「結果の概要」11～14ページ)

図2 宮城県と東北5県の転入・転出の状況

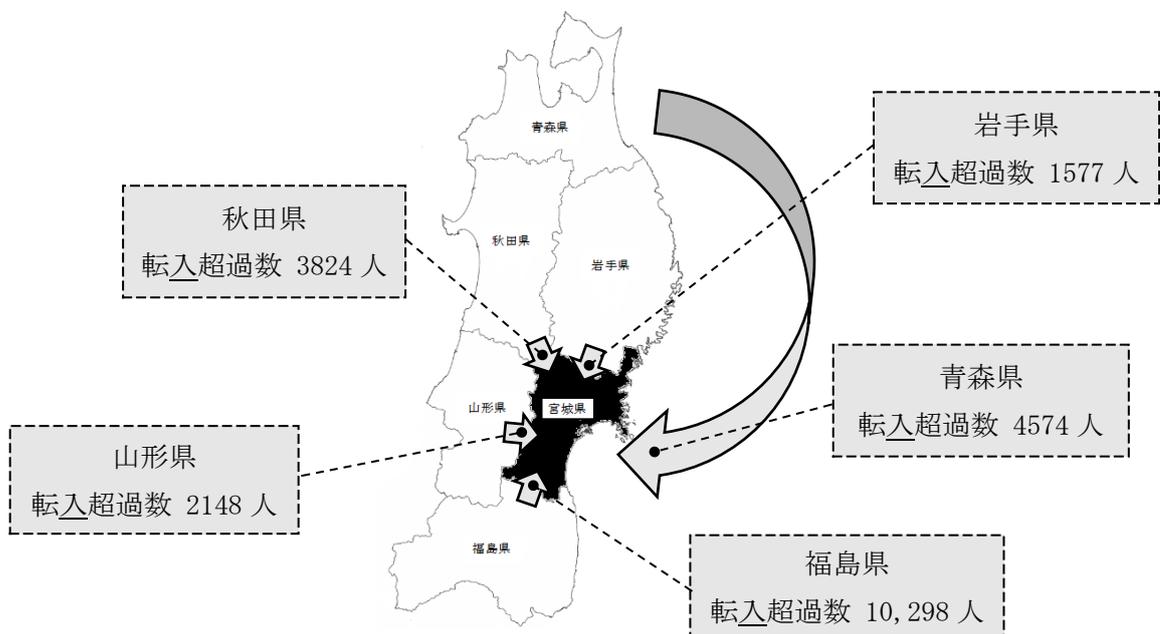
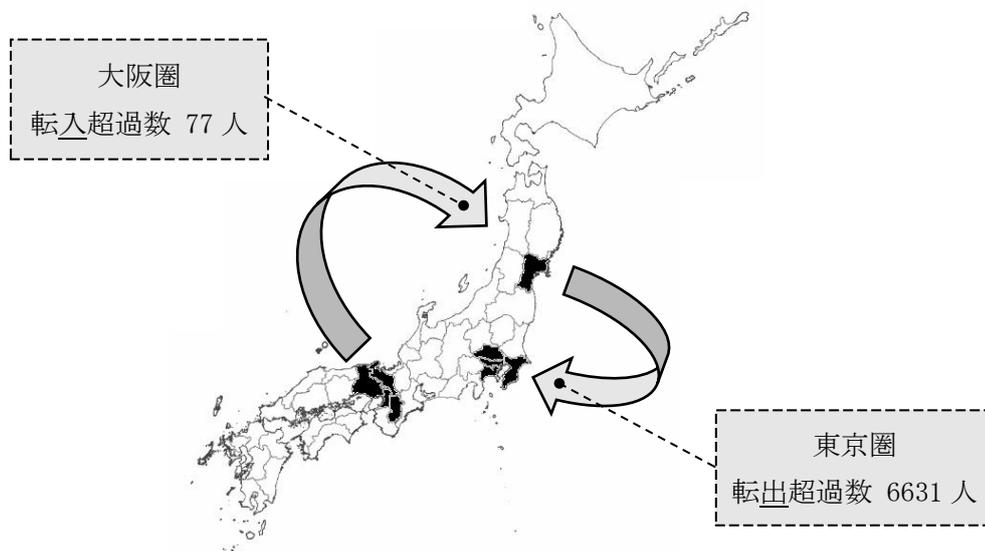


図3 宮城県と東京圏・大阪圏の転入・転出の状況



地図出典 国土地理院

Ⅱ 市町村の移動人口 5年前の常住地別人口

移動人口の割合は、女川町が60.7%と最も高い

- ◆ 市町村別に5年前の常住地別人口の割合をみると、移動人口の割合が最も高いのは、女川町の60.7%で、次いで南三陸町（41.0%）、石巻市（31.2%）などとなっている。
- ◆ 一方、最も低いのは、丸森町の9.0%で、次いで加美町（9.8%）、川崎町（10.9%）などとなっている
- ◆ 移動人口の割合を平成22年と比べると、女川町（15.7%から60.7%へ上昇）、南三陸町（11.1%から41.0%へ上昇）、山元町（11.1%から27.3%へ上昇）、など28市町村で上昇し、富谷町、川崎町、大河原町など7市町で低下

（「結果の概要」17～19ページ）

沿岸部の移動人口の割合は29.1%、内陸部は23.5%

- ◆ 沿岸部・内陸部別（注）に5年前の常住地別人口の割合をみると、移動人口の割合は、平成22年と比べて沿岸部では23.2%から29.1%へ、内陸部では23.0%から23.5%へそれぞれ上昇しており、沿岸部は内陸部より上昇幅が大きい

（注）「沿岸部」は、東日本大震災の津波による浸水被害が発生した16市区町（仙台市宮城野区、同若林区、石巻市、塩竈市、気仙沼市、名取市、多賀城市、岩沼市、東松島市、亶理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、女川町、南三陸町）、「内陸部」は沿岸部以外の23市区町村とした。

（「結果の概要」17～19ページ）

図4 移動人口の割合—市町村（平成22年，27年）

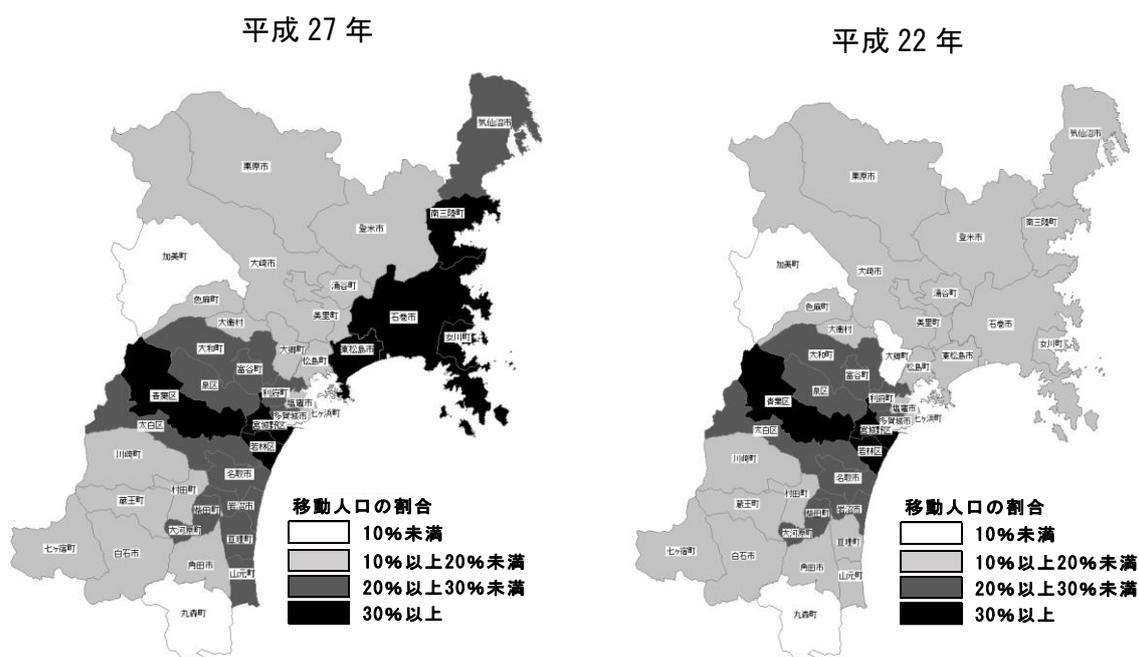


表4 5年前の常住地別人口の割合－市町村（平成22年，27年）

市町村	平成27年										平成22年									
	割合（％）										割合（％）									
	常住者	現住所	現住所以外 (移動人口)	自市区 町村内	転入	自市内 他区	県内他 市区町村	他県	国外	常住者	現住所	現住所以外 (移動人口)	自市区 町村内	転入	自市内 他区	県内他 市区町村	他県	国外		
仙 台 市	100.0	69.5	30.5	15.7	14.8	—	3.6	10.8	0.4	100.0	68.9	31.1	16.7	14.4	—	3.3	10.7	0.4		
（青葉区）	100.0	65.8	34.2	10.6	23.6	5.2	3.3	14.2	0.9	100.0	65.0	35.0	11.3	23.7	5.7	3.0	14.3	0.7		
（宮城野区）	100.0	67.2	32.8	12.1	20.7	5.5	4.6	10.4	0.2	100.0	66.1	33.9	12.3	21.6	6.5	4.5	10.4	0.2		
（若林区）	100.0	68.6	31.4	12.3	19.1	6.1	3.2	9.5	0.3	100.0	69.1	30.9	11.5	19.4	6.6	2.8	9.6	0.3		
（太白区）	100.0	71.2	28.8	10.9	17.9	4.4	3.8	9.6	0.2	100.0	71.5	28.5	11.7	16.8	4.2	3.2	9.1	0.2		
（泉区）	100.0	75.1	24.9	8.1	16.8	4.8	3.2	8.6	0.2	100.0	73.7	26.3	8.6	17.7	5.7	3.1	8.8	0.2		
石 巻 市	100.0	68.8	31.2	23.0	8.2	—	4.6	3.3	0.3	100.0	82.3	17.7	11.5	6.2	—	3.5	2.4	0.3		
塩 竈 市	100.0	80.6	19.4	8.5	10.9	—	8.0	2.6	0.3	100.0	83.1	16.9	7.6	9.3	—	6.8	2.4	0.2		
気 仙 沼 市	100.0	73.1	26.9	21.2	5.7	—	2.5	3.1	0.2	100.0	87.2	12.8	8.0	4.8	—	2.3	2.1	0.4		
白 石 市	100.0	84.6	15.4	8.3	7.0	—	4.1	2.8	0.1	100.0	85.0	15.0	8.1	6.9	—	4.1	2.7	0.1		
名 取 市	100.0	70.3	29.7	11.1	18.5	—	11.8	6.5	0.2	100.0	75.1	24.9	7.4	17.5	—	12.0	5.4	0.1		
田 市	100.0	85.0	15.0	6.6	8.3	—	5.3	2.8	0.2	100.0	86.4	13.6	6.1	7.4	—	4.8	2.4	0.3		
角 多 賀 城 市	100.0	71.6	28.4	10.4	18.0	—	10.4	7.4	0.3	100.0	70.2	29.8	10.4	19.4	—	11.6	7.6	0.2		
岩 沼 市	100.0	74.4	25.6	10.5	15.1	—	8.9	6.0	0.2	100.0	76.8	23.2	8.4	14.8	—	9.3	5.4	0.1		
登 米 市	100.0	86.2	13.8	6.6	7.2	—	5.4	1.8	0.1	100.0	89.2	10.8	6.5	4.3	—	2.7	1.4	0.2		
栗 原 市	100.0	88.6	11.4	6.3	5.0	—	2.9	2.0	0.2	100.0	88.9	11.1	6.0	5.1	—	2.9	2.0	0.2		
東 松 島 市	100.0	69.4	30.6	17.7	12.9	—	8.3	4.5	0.1	100.0	80.4	19.6	8.5	11.1	—	7.1	3.8	0.2		
大 崎 市	100.0	81.5	18.5	9.6	8.9	—	5.3	3.4	0.2	100.0	82.4	17.6	9.4	8.3	—	4.7	3.3	0.3		
蔵 王 町	100.0	87.7	12.3	4.4	8.0	—	5.7	2.1	0.2	100.0	88.0	12.0	4.2	7.8	—	5.8	1.8	0.2		
七 ヶ 宿 町	100.0	87.7	12.3	3.0	9.3	—	4.9	4.3	0.1	100.0	86.4	13.6	3.8	9.8	—	5.0	4.1	0.7		
大 河 原 町	100.0	78.5	21.5	8.5	13.1	—	9.1	3.9	0.1	100.0	77.0	23.0	8.8	14.2	—	9.8	4.1	0.2		
村 田 町	100.0	87.6	12.4	4.9	7.4	—	5.5	1.8	0.1	100.0	88.2	11.8	4.4	7.4	—	5.6	1.7	0.1		
柴 田 町	100.0	76.3	23.7	8.2	15.5	—	8.4	6.9	0.2	100.0	78.4	21.6	7.4	14.3	—	7.8	6.2	0.2		
川 崎 町	100.0	89.1	10.9	4.8	6.1	—	4.3	1.8	0.0	100.0	87.4	12.6	4.4	8.2	—	6.5	1.6	0.1		
丸 森 町	100.0	91.0	9.0	4.0	4.9	—	3.0	1.7	0.2	100.0	91.3	8.7	3.8	4.9	—	2.9	1.6	0.3		
亘 理 町	100.0	75.4	24.6	13.6	11.0	—	7.3	3.7	0.1	100.0	85.4	14.6	5.6	9.0	—	6.5	2.4	0.1		
山 元 町	100.0	72.7	27.3	19.0	8.3	—	4.0	4.2	0.1	100.0	88.9	11.1	3.5	7.6	—	5.2	2.3	0.1		
松 島 町	100.0	82.8	17.2	6.5	10.8	—	8.5	2.2	0.1	100.0	86.3	13.7	5.0	8.7	—	6.7	1.9	0.1		
七 ヶ 浜 町	100.0	81.6	18.4	10.8	7.6	—	5.6	1.9	0.1	100.0	84.5	15.5	5.2	10.3	—	8.1	2.0	0.2		
利 府 町	100.0	79.4	20.6	4.9	15.7	—	11.8	3.8	0.1	100.0	79.0	21.0	4.1	16.9	—	13.1	3.7	0.1		
大 和 町	100.0	72.4	27.6	6.2	21.4	—	13.7	7.5	0.2	100.0	77.3	22.7	6.3	16.4	—	11.7	4.5	0.1		
大 郷 町	100.0	88.7	11.3	4.2	7.0	—	5.4	1.4	0.2	100.0	90.2	9.8	3.4	6.4	—	5.3	1.0	0.2		
大 富 谷 町	100.0	78.6	21.4	4.5	16.9	—	11.8	5.1	0.1	100.0	75.8	24.2	4.4	19.8	—	14.5	5.1	0.2		
大 衡 村	100.0	80.9	19.1	4.5	14.6	—	10.6	3.5	0.5	100.0	89.6	10.4	3.1	7.3	—	5.8	1.4	0.2		
色 麻 町	100.0	87.0	13.0	3.4	9.6	—	7.8	1.3	0.5	100.0	89.5	10.5	2.9	7.7	—	6.4	1.0	0.2		
加 美 町	100.0	90.2	9.8	4.5	5.3	—	4.0	1.1	0.2	100.0	90.4	9.6	4.7	4.9	—	3.8	1.0	0.1		
涌 谷 町	100.0	87.1	12.9	4.9	8.0	—	6.6	1.3	0.1	100.0	88.0	12.0	4.7	7.3	—	5.5	1.7	0.1		
美 里 町	100.0	82.5	17.5	6.2	11.3	—	9.1	2.1	0.1	100.0	86.4	13.6	4.7	8.9	—	7.1	1.6	0.2		
女 川 町	100.0	39.3	60.7	41.8	18.9	—	7.7	9.9	1.3	100.0	84.3	15.7	6.2	9.4	—	4.8	3.0	1.7		
南 三 陸 町	100.0	59.0	41.0	35.2	5.8	—	3.1	2.4	0.3	100.0	88.9	11.1	5.8	5.3	—	3.5	1.3	0.5		
（再掲）																				
沿 岸 部	100.0	70.9	29.1	14.6	14.5	1.8	6.2	6.1	0.2	100.0	76.8	23.2	9.5	13.7	2.0	5.9	5.5	0.2		
内 陸 部	100.0	76.5	23.5	8.5	15.0	2.5	4.8	7.3	0.3	100.0	77.0	23.0	8.7	14.4	2.7	4.4	7.0	0.3		
沿岸部（仙台市除く）	100.0	72.4	27.6	15.7	11.8	—	7.3	4.3	0.2	100.0	81.0	19.0	8.4	10.6	—	6.9	3.5	0.2		
内陸部（仙台市除く）	100.0	83.4	16.6	6.9	9.7	—	6.4	3.2	0.2	100.0	84.7	15.3	6.6	8.7	—	5.7	2.8	0.2		

現住居における居住期間

出生時から現在の場所に住んでいる者の割合は色麻町が 38.2%と最も高く、女川町が 7.2%と最も低い

- ◆ 総人口に占める現在の場所での居住期間別人口の割合を市町村別にみると、出生時から現在の場所に住んでいる者は、色麻町が 38.2%と最も高く、女川町が 7.2%と最も低い
- ◆ また、出生時に住んでいた場所とは異なる場所に住んでいる者を居住期間別にみると、「1年未満」及び「1年以上5年未満」の者は、女川町がそれぞれ 14.2%、47.2%と最も高く短期間に住居を移動した者が多い。「5年以上10年未満」及び「10年以上20年未満」の者は、富谷町がそれぞれ 16.9%、25.0%と最も高く、「20年以上」の者は松島町が 40.2%と最も高い
- ◆ 平成22年と比べると、「1年以上5年未満」の者の割合は、女川町（11.1%から 47.2%へ上昇）、南三陸町（8.3%から 33.7%へ上昇）、気仙沼市（10.2%から 22.1%へ上昇）、石巻市（13.8%から 24.4%へ上昇）、山元町（8.9%から 19.2%へ上昇）で大きく上昇
- ◆ 一方、「1年以上5年未満」の占める割合が大きく上昇した女川町、南三陸町、気仙沼市、石巻市、山元町では「20年以上」の割合が大きく低下

（「結果の概要」20～21 ページ）

表5 居住期間別人口の割合—宮城県，市町村（平成22年，27年）

市町村	平成27年							平成22年						
	総数	出生時から	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上	総数	出生時から	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上
宮城県	100.0	15.0	7.2	19.8	12.3	16.1	29.6	100.0	15.2	6.5	17.6	13.0	17.0	30.8
仙台市	100.0	8.7	8.7	23.0	15.2	18.4	25.9	100.0	8.6	8.9	23.4	15.8	18.3	25.0
（青葉区）	100.0	7.8	10.1	25.3	15.4	18.2	23.2	100.0	7.3	10.5	26.0	15.9	17.5	23.0
（宮城野区）	100.0	9.2	9.6	24.7	16.7	17.3	22.4	100.0	9.3	9.3	25.7	16.8	16.4	22.4
（若林区）	100.0	9.9	9.2	23.8	15.7	17.5	24.0	100.0	10.1	9.0	23.0	16.4	16.2	25.3
（太白区）	100.0	9.2	8.1	21.8	14.6	18.6	27.8	100.0	9.1	7.8	21.8	15.5	18.4	27.3
（泉区）	100.0	8.3	6.6	19.4	14.2	20.1	31.5	100.0	8.3	7.4	19.9	14.9	21.9	27.5
石巻市	100.0	16.6	8.0	24.4	9.0	12.0	30.1	100.0	18.8	4.8	13.8	10.5	14.8	37.3
塩竈市	100.0	11.9	5.1	15.4	11.1	16.7	39.8	100.0	11.7	4.2	13.4	11.9	19.7	39.1
気仙沼市	100.0	18.3	6.1	22.1	7.0	11.7	34.8	100.0	19.7	3.9	10.2	9.3	14.5	42.5
白石市	100.0	21.4	4.5	11.5	9.7	14.9	38.1	100.0	19.6	3.9	11.9	10.8	16.0	37.8
名取市	100.0	12.8	7.6	23.6	14.2	17.0	24.9	100.0	14.2	6.7	18.7	12.9	21.8	25.7
角田市	100.0	26.0	4.3	11.5	8.6	12.5	37.2	100.0	23.8	3.8	11.3	8.7	13.7	38.7
多賀城市	100.0	10.6	8.0	21.9	14.5	16.5	28.5	100.0	10.3	8.3	22.1	15.6	16.1	27.6
岩沼市	100.0	14.1	8.6	18.2	13.2	17.3	28.6	100.0	14.7	6.4	18.1	15.0	16.9	28.9
登米市	100.0	32.5	3.7	11.2	6.9	10.5	35.2	100.0	30.5	3.0	8.7	7.4	10.3	40.1
栗原市	100.0	32.3	3.3	9.0	6.7	10.2	38.5	100.0	29.0	3.4	8.2	7.2	9.9	42.3
東松島市	100.0	15.8	8.6	23.0	9.7	13.9	28.9	100.0	18.2	4.6	15.8	12.3	16.0	33.2
大崎市	100.0	22.7	5.6	14.4	10.5	14.1	32.7	100.0	22.1	5.0	13.5	10.6	14.8	34.0
蔵王町	100.0	30.8	3.4	9.7	7.6	13.2	35.3	100.0	28.1	3.3	9.1	8.6	13.6	37.4
七ヶ宿町	100.0	31.6	4.3	8.1	5.3	10.9	39.8	100.0	27.2	4.3	9.9	7.2	9.5	42.0
大河原町	100.0	14.6	5.7	17.1	13.1	16.1	33.4	100.0	14.1	5.8	17.6	12.5	17.6	32.3
村田町	100.0	29.2	3.2	9.9	7.5	12.5	37.8	100.0	29.1	2.9	9.5	7.8	12.8	38.0
柴田町	100.0	14.3	6.7	17.8	11.1	15.7	34.4	100.0	14.1	6.3	16.0	11.8	17.8	34.0
川崎町	100.0	28.6	3.3	8.4	7.5	14.3	37.9	100.0	27.4	4.5	8.8	9.2	14.6	35.4
丸森町	100.0	35.0	2.6	7.3	5.9	9.6	39.7	100.0	33.3	2.1	7.1	6.0	10.7	40.8
亘理町	100.0	17.3	8.4	17.2	9.4	17.4	30.3	100.0	18.2	3.7	11.5	11.3	22.0	33.3
山元町	100.0	19.5	9.0	19.2	6.2	11.6	34.5	100.0	21.8	2.9	8.9	9.5	16.6	40.2
松島町	100.0	19.4	4.8	13.2	8.2	14.2	40.2	100.0	19.4	3.4	10.7	9.7	16.0	40.7
七ヶ浜町	100.0	16.2	4.8	14.4	11.0	19.1	34.5	100.0	15.9	3.3	12.8	13.5	20.0	34.5
利府町	100.0	11.7	5.2	16.6	14.1	22.4	30.0	100.0	11.3	5.8	16.0	14.6	32.1	20.2
大和町	100.0	19.6	7.5	21.4	12.8	12.9	25.8	100.0	20.0	7.4	17.6	10.8	20.2	24.0
郷町	100.0	35.4	2.7	9.0	6.7	10.0	36.2	100.0	34.6	2.6	8.0	7.8	8.5	38.6
大谷町	100.0	10.6	5.1	17.7	16.9	25.0	24.7	100.0	9.9	6.0	19.3	18.5	23.9	22.4
大衡村	100.0	28.2	5.2	15.0	7.2	10.7	33.6	100.0	28.3	2.3	8.4	9.6	13.0	38.4
色麻町	100.0	38.2	4.6	9.0	5.5	8.0	34.8	100.0	35.0	4.3	6.8	5.9	8.8	39.4
加美町	100.0	33.3	2.6	8.1	7.1	10.6	38.4	100.0	29.0	2.5	7.6	6.8	11.7	42.4
涌谷町	100.0	29.1	4.1	9.6	7.5	11.8	37.9	100.0	25.5	3.6	8.5	8.1	12.8	41.4
美里町	100.0	24.0	4.9	13.4	8.1	12.8	36.8	100.0	24.2	3.8	10.4	8.8	14.7	38.1
女川町	100.0	7.2	14.2	47.2	4.4	5.9	21.1	100.0	18.8	4.9	11.1	8.9	12.2	44.1
南三陸町	100.0	21.9	8.5	33.7	3.6	7.5	24.8	100.0	29.4	3.3	8.3	7.4	11.4	40.2

市町村の転入・転出の状況

転入超過率は大和町が 10.6%と最も高く、転出超過率は女川町が 30.4%と最も高い
沿岸部は転出超過、内陸部は転入超過

- ◆ 転入・転出超過率を市町村別にみると、転入超過率は、大和町が 10.6%と最も高く、次いで富谷町 (7.2%)、大衡村 (7.1%) などとなっており、16 市町村で転入超過
- ◆ 転出超過率は、女川町が 30.4%と最も高く、次いで南三陸町 (24.3%)、山元町 (19.5%) などとなっており、19 市町村で転出超過
- ◆ 転入・転出超過率を沿岸部・内陸部別にみると、平成 22 年と比べて沿岸部は 0.2%の転入超過から 1.2%の転出超過へ転じ、内陸部の転入超過率は 0.2%から 2.7%へ拡大

(「結果の概要」22~24 ページ)

図5 転入・転出超過率—市町村 (平成 22 年, 27 年)

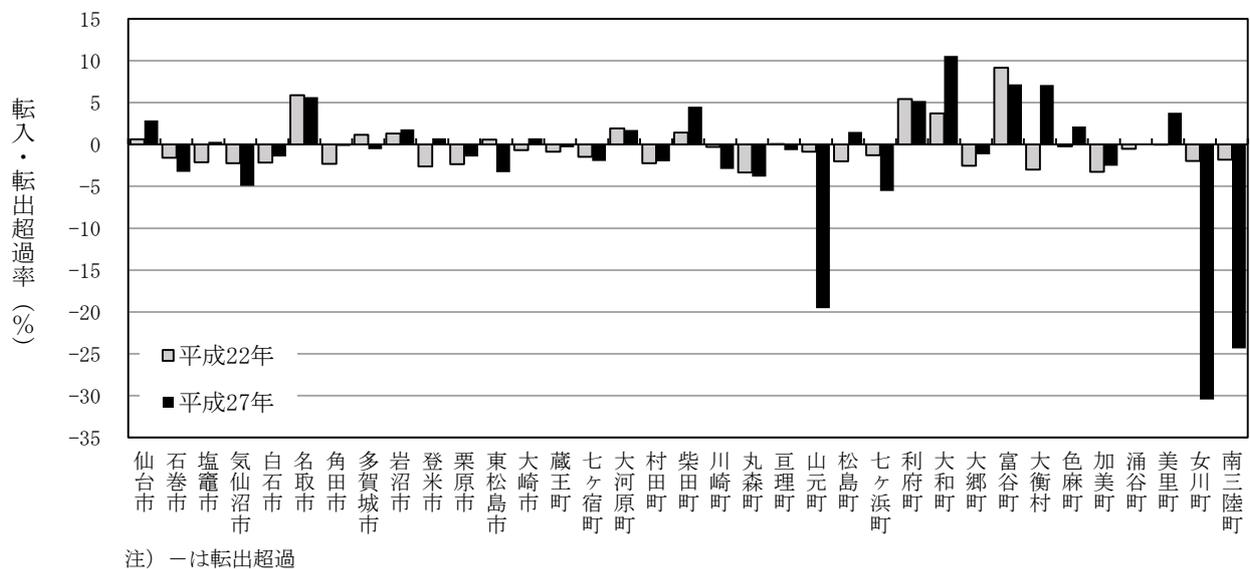


図6 転入・転出超過率—沿岸部・内陸部 (平成 22 年, 27 年)

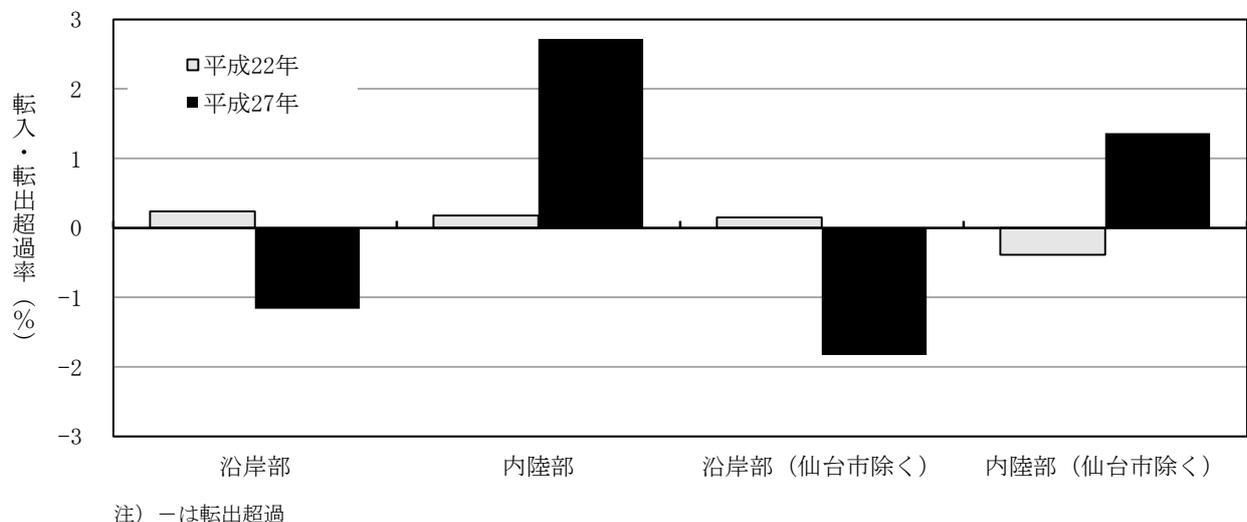


表6 転入者数, 転出者数, 転入・転出超過数及び転入・転出超過率

—市町村 (平成22年, 27年)

市町村		転入者数				転出者数				転入・転出超過数 (-は転出超過)		転入・転出超過率 (-は転出超過) (%)	
		平成27年	平成22年	増減数	増減率 (%)	平成27年	平成22年	増減数	増減率 (%)	平成27年	平成22年	平成27年	平成22年
仙 台 市		142,743	137,941	4,802	3.5	115,192	131,946	-16,754	-12.7	27,551	5,995	2.9	0.6
(青葉区)	内 陸	63,490	61,439	2,051	3.3	47,655	53,643	-5,988	-11.2	15,835	7,796	5.9	3.0
(宮城野区)	沿 岸	34,479	37,381	-2,902	-7.8	34,771	36,335	-1,564	-4.3	-292	1,046	-0.2	0.6
(若林区)	沿 岸	22,398	23,296	-898	-3.9	21,381	23,087	-1,706	-7.4	1,017	209	0.9	0.2
(太白区)	内 陸	37,750	34,721	3,029	8.7	30,401	38,027	-7,626	-20.1	7,349	-3,306	3.5	-1.6
(泉区)	内 陸	33,726	35,050	-1,324	-3.8	30,084	34,800	-4,716	-13.6	3,642	250	1.8	0.1
石 巻 市	沿 岸	11,870	9,808	2,062	21.0	16,611	12,342	4,269	34.6	-4,741	-2,534	-3.3	-1.6
塩 竈 市	沿 岸	5,838	5,130	708	13.8	5,666	6,303	-637	-10.1	172	-1,173	0.3	-2.1
気 仙 沼 市	沿 岸	3,643	3,454	189	5.5	6,794	5,049	1,745	34.6	-3,151	-1,595	-4.9	-2.2
白 石 市	内 陸	2,398	2,559	-161	-6.3	2,890	3,360	-470	-14.0	-492	-801	-1.4	-2.2
名 取 市	沿 岸	13,240	12,176	1,064	8.7	9,197	8,069	1,128	14.0	4,043	4,107	5.7	5.9
角 田 市	内 陸	2,458	2,289	169	7.4	2,511	3,003	-492	-16.4	-53	-714	-0.2	-2.3
多 賀 城 市	沿 岸	10,512	12,106	-1,594	-13.2	10,847	11,378	-531	-4.7	-335	728	-0.6	1.2
岩 沼 市	沿 岸	6,426	6,469	-43	-0.7	5,664	5,897	-233	-4.0	762	572	1.8	1.3
登 米 市	内 陸	5,776	3,547	2,229	62.8	5,201	5,703	-502	-8.8	575	-2,156	0.7	-2.6
栗 原 市	内 陸	3,463	3,802	-339	-8.9	4,448	5,550	-1,102	-19.9	-985	-1,748	-1.4	-2.3
東 松 島 市	沿 岸	4,936	4,771	165	3.5	6,204	4,526	1,678	37.1	-1,268	245	-3.3	0.6
大 崎 市	内 陸	11,574	10,963	611	5.6	10,610	11,842	-1,232	-10.4	964	-879	0.7	-0.7
蔵 王 町	内 陸	960	1,002	-42	-4.2	1,002	1,114	-112	-10.1	-42	-112	-0.3	-0.9
七 ヶ 宿 町	内 陸	136	166	-30	-18.1	165	191	-26	-13.6	-29	-25	-2.0	-1.5
大 河 原 町	内 陸	2,977	3,314	-337	-10.2	2,585	2,867	-282	-9.8	392	447	1.7	1.9
村 田 町	内 陸	844	885	-41	-4.6	1,070	1,152	-82	-7.1	-226	-267	-2.0	-2.2
柴 田 町	内 陸	6,081	5,502	579	10.5	4,306	4,956	-650	-13.1	1,775	546	4.5	1.4
川 崎 町	内 陸	549	817	-268	-32.8	811	845	-34	-4.0	-262	-28	-2.9	-0.3
丸 森 町	内 陸	686	752	-66	-8.8	1,218	1,271	-53	-4.2	-532	-519	-3.8	-3.4
亘 理 町	沿 岸	3,621	3,085	536	17.4	3,848	3,076	772	25.1	-227	9	-0.7	0.0
山 元 町	沿 岸	1,014	1,259	-245	-19.5	3,405	1,403	2,002	142.7	-2,391	-144	-19.5	-0.9
松 島 町	沿 岸	1,551	1,311	240	18.3	1,334	1,615	-281	-17.4	217	-304	1.5	-2.0
七 ヶ 浜 町	沿 岸	1,417	2,093	-676	-32.3	2,450	2,357	93	3.9	-1,033	-264	-5.5	-1.3
利 府 町	沿 岸	5,542	5,732	-190	-3.3	3,716	3,889	-173	-4.4	1,826	1,843	5.2	5.4
大 和 町	内 陸	5,788	3,974	1,814	45.6	2,930	3,074	-144	-4.7	2,858	900	10.6	3.7
大 郷 町	内 陸	581	573	8	1.4	678	798	-120	-15.0	-97	-225	-1.2	-2.5
大 富 谷 町	内 陸	8,569	9,134	-565	-6.2	4,939	4,906	33	0.7	3,630	4,228	7.2	9.2
大 衡 村	内 陸	804	391	413	105.6	414	550	-136	-24.7	390	-159	7.1	-3.0
色 麻 町	内 陸	693	569	124	21.8	538	585	-47	-8.0	155	-16	2.1	-0.2
加 美 町	内 陸	1,256	1,244	12	1.0	1,854	2,069	-215	-10.4	-598	-825	-2.5	-3.3
涌 谷 町	内 陸	1,324	1,278	46	3.6	1,303	1,370	-67	-4.9	21	-92	0.1	-0.5
美 里 町	内 陸	2,779	2,229	550	24.7	1,844	2,239	-395	-17.6	935	-10	3.8	-0.0
女 川 町	沿 岸	1,195	944	251	26.6	3,120	1,140	1,980	173.7	-1,925	-196	-30.4	-2.0
南 三 陸 町	沿 岸	709	926	-217	-23.4	3,706	1,242	2,464	198.4	-2,997	-316	-24.3	-1.8
(再掲)													
	沿岸部	128,391	129,941	-1,550	-1.2	138,714	127,708	11,006	8.6	-10,323	2,233	-1.2	0.2
	内陸部	194,662	186,200	8,462	4.5	159,457	183,915	-24,458	-13.3	35,205	2,285	2.7	0.2
	沿岸部 (仙台市除く)	71,514	69,264	2,250	3.2	82,562	68,286	14,276	20.9	-11,048	978	-1.8	0.1
	内陸部 (仙台市除く)	59,696	54,990	4,706	8.6	51,317	57,445	-6,128	-10.7	8,379	-2,455	1.4	-0.4

市町村間の移動人口（県内移動の状況）

市町村間の移動人口が最も多いのは仙台市から名取市への移動で、そのうち 30～34 歳の移動人口の割合が最も高い

- ◆ 市町村間の移動人口をみると、仙台市から名取市への移動人口が 4881 人と最も多く、次いで、石巻市から仙台市（4708 人）、名取市から仙台市（3790 人）などとなっている
- ◆ 移動人口の多い上位 20 市町において、年齢 5 歳階級別の移動人口の割合を 15 歳以上についてみると、多くの市町で 30～34 歳又は 20 歳代の割合が最も高い。一方で、南三陸町から登米市への移動人口は 50～54 歳及び 60～64 歳（7.7%）、女川町から石巻市への移動人口は 60～64 歳（8.5%）の割合が最も高い

（「結果の概要」29 ページ）

表 7 年齢（5 歳階級）、市町村別移動人口（上位 20 市町）（平成 27 年）

順位	5 年前に住んでいた場所	現在住んでいる場所	実数（人）																
			総数	0～14 歳	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85歳以上
1	仙台市	名取市	4,881	1,052	149	177	496	854	736	453	248	161	103	121	101	49	48	49	84
2	石巻市	仙台市	4,708	375	398	707	471	380	332	312	224	186	211	191	222	165	172	183	179
3	名取市	仙台市	3,790	408	137	251	484	510	398	299	184	196	180	183	157	107	67	92	137
4	仙台市	富谷町	3,656	877	81	94	310	686	608	328	155	89	67	84	63	42	39	41	92
5	多賀城市	仙台市	3,325	411	86	187	413	524	428	308	194	190	130	80	91	85	53	66	79
6	仙台市	多賀城市	2,801	409	83	175	401	502	381	264	143	101	98	67	48	42	25	21	41
7	大崎市	仙台市	2,482	265	147	417	335	358	267	187	105	83	64	66	44	32	17	30	65
8	石巻市	東松島市	2,129	273	77	114	208	239	202	155	120	124	126	118	100	85	67	43	78
9	気仙沼市	仙台市	1,910	127	304	434	121	109	114	107	68	67	70	60	79	59	71	57	63
10	南三陸町	登米市	1,908	184	97	62	71	100	123	133	123	146	137	146	140	112	141	108	84
11	仙台市	大崎市	1,797	245	34	154	362	316	206	148	80	60	51	47	34	20	15	11	14
12	女川町	石巻市	1,762	145	95	76	81	108	112	104	118	126	140	149	110	109	101	89	99
13	仙台市	石巻市	1,718	203	36	192	348	272	202	136	75	82	69	46	20	9	9	9	10
14	富谷町	仙台市	1,632	194	63	109	247	231	216	141	111	68	49	46	43	42	20	15	37
15	仙台市	利府町	1,631	353	33	49	180	292	268	148	80	43	30	38	26	19	22	18	32
16	塩竈市	仙台市	1,563	132	53	121	226	217	165	109	93	74	51	52	52	47	41	47	83
17	仙台市	大和町	1,555	300	26	69	191	318	246	132	48	29	32	40	30	23	17	16	38
18	岩沼市	仙台市	1,436	171	41	92	202	237	200	145	70	54	23	41	39	27	32	24	38
19	仙台市	塩竈市	1,288	244	34	73	145	202	159	116	68	49	44	44	26	24	16	18	26
20	登米市	仙台市	1,281	122	194	335	162	128	102	54	37	28	27	25	8	8	12	17	22

順位	5 年前に住んでいた場所	現在住んでいる場所	割合（%）																
			総数	0～14 歳	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85歳以上
1	仙台市	名取市	100.0	21.6	3.1	3.6	10.2	17.5	15.1	9.3	5.1	3.3	2.1	2.5	2.1	1.0	1.0	1.0	1.7
2	石巻市	仙台市	100.0	8.0	8.5	15.0	10.0	8.1	7.1	6.6	4.8	4.0	4.5	4.1	4.7	3.5	3.7	3.9	3.8
3	名取市	仙台市	100.0	10.8	3.6	6.6	12.8	13.5	10.5	7.9	4.9	5.2	4.7	4.8	4.1	2.8	1.8	2.4	3.6
4	仙台市	富谷町	100.0	24.0	2.2	2.6	8.5	18.8	16.6	9.0	4.2	2.4	1.8	2.3	1.7	1.1	1.1	1.1	2.5
5	多賀城市	仙台市	100.0	12.4	2.6	5.6	12.4	15.8	12.9	9.3	5.8	5.7	3.9	2.4	2.7	2.6	1.6	2.0	2.4
6	仙台市	多賀城市	100.0	14.6	3.0	6.2	14.3	17.9	13.6	9.4	5.1	3.6	3.5	2.4	1.7	1.5	0.9	0.7	1.5
7	大崎市	仙台市	100.0	10.7	5.9	16.8	13.5	14.4	10.8	7.5	4.2	3.3	2.6	2.7	1.8	1.3	0.7	1.2	2.6
8	石巻市	東松島市	100.0	12.8	3.6	5.4	9.8	11.2	9.5	7.3	5.6	5.8	5.9	5.5	4.7	4.0	3.1	2.0	3.7
9	気仙沼市	仙台市	100.0	6.6	15.9	22.7	6.3	5.7	6.0	5.6	3.6	3.5	3.7	3.1	4.1	3.1	3.7	3.0	3.3
10	南三陸町	登米市	100.0	9.6	5.1	3.3	3.7	5.2	6.4	7.0	6.4	7.7	7.2	7.7	7.3	5.9	7.4	5.7	4.4
11	仙台市	大崎市	100.0	13.6	1.9	8.6	20.1	17.6	11.5	8.2	4.5	3.3	2.8	2.6	1.9	1.1	0.8	0.6	0.8
12	女川町	石巻市	100.0	8.2	5.4	4.3	4.6	6.1	6.4	5.9	6.7	7.2	7.9	8.5	6.2	6.2	5.7	5.1	5.6
13	仙台市	石巻市	100.0	11.8	2.1	11.2	20.3	15.8	11.8	7.9	4.4	4.8	4.0	2.7	1.2	0.5	0.5	0.5	0.6
14	富谷町	仙台市	100.0	11.9	3.9	6.7	15.1	14.2	13.2	8.6	6.8	4.2	3.0	2.8	2.6	2.6	1.2	0.9	2.3
15	仙台市	利府町	100.0	21.6	2.0	3.0	11.0	17.9	16.4	9.1	4.9	2.6	1.8	2.3	1.6	1.2	1.3	1.1	2.0
16	塩竈市	仙台市	100.0	8.4	3.4	7.7	14.5	13.9	10.6	7.0	6.0	4.7	3.3	3.3	3.3	3.0	2.6	3.0	5.3
17	仙台市	大和町	100.0	19.3	1.7	4.4	12.3	20.5	15.8	8.5	3.1	1.9	2.1	2.6	1.9	1.5	1.1	1.0	2.4
18	岩沼市	仙台市	100.0	11.9	2.9	6.4	14.1	16.5	13.9	10.1	4.9	3.8	1.6	2.9	2.7	1.9	2.2	1.7	2.6
19	仙台市	塩竈市	100.0	18.9	2.6	5.7	11.3	15.7	12.3	9.0	5.3	3.8	3.4	3.4	2.0	1.9	1.2	1.4	2.0
20	登米市	仙台市	100.0	9.5	15.1	26.2	12.6	10.0	8.0	4.2	2.9	2.2	2.1	2.0	0.6	0.6	0.9	1.3	1.7

注1) 総数には、年齢不詳を含む。

注2) 5 歳未満については、出生後にふだん住んでいた場所による。

市町村別の主な転出先（県内）は、仙台市又は隣接する市町が多い

- ◆ 5年前に住んでいた市町村別に転出先の市町村をみると、23市町で仙台市へ転出した者が最も多くなっている。また、仙台市以外への転出先をみると、隣接する市町への転出が多くなっている

（「結果の概要」30ページ）

表8 市町村別の主な転出先（上位3位）（平成27年）

5年前に住んでいた市町村	転出者数 (人)	県内他市 町村への 転出者数	現在住んでいる場所（転出先の主な市町村）						他県への 転出者数
			1位		2位		3位		
			市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数	
仙台市	115,192	27,868	名取市	4,881	富谷町	3,656	多賀城市	2,801	87,324
石巻市	16,611	11,610	仙台市	4,708	東松島市	2,129	大崎市	841	5,001
塩竈市	5,666	3,997	仙台市	1,563	多賀城市	848	利府町	524	1,669
気仙沼市	6,794	3,332	仙台市	1,910	登米市	191	大崎市	184	3,462
白石市	2,890	1,797	仙台市	569	大河原町	254	蔵王町	178	1,093
名取市	9,197	5,620	仙台市	3,790	岩沼市	480	亘理町	208	3,577
角田市	2,511	1,722	仙台市	474	柴田町	315	丸森町	137	789
多賀城市	10,847	6,808	仙台市	3,325	塩竈市	1,139	利府町	608	4,039
岩沼市	5,664	3,712	仙台市	1,436	名取市	898	亘理町	351	1,952
登米市	5,201	3,425	仙台市	1,281	大崎市	454	栗原市	422	1,776
栗原市	4,448	2,821	仙台市	1,176	大崎市	600	登米市	298	1,627
東松島市	6,204	4,326	石巻市	1,184	仙台市	1,124	松島町	395	1,878
大崎市	10,610	6,392	仙台市	2,482	美里町	639	加美町	366	4,218
蔵王町	1,002	735	仙台市	177	大河原町	141	白石市	121	267
七ヶ宿町	165	103	白石市	34	仙台市	32	大河原町	14	62
大河原町	2,585	1,821	仙台市	468	柴田町	402	名取市	135	764
村田町	1,070	802	仙台市	187	大河原町	167	柴田町	124	268
柴田町	4,306	2,667	仙台市	769	大河原町	353	名取市	277	1,639
川崎町	811	599	仙台市	317	柴田町	50	名取市	43	212
丸森町	1,218	879	角田市	207	仙台市	188	柴田町	119	339
亘理町	3,848	2,892	仙台市	954	岩沼市	664	名取市	379	956
山元町	3,405	2,872	亘理町	785	仙台市	733	名取市	343	533
松島町	1,334	983	仙台市	372	塩竈市	114	多賀城市	85	351
七ヶ浜町	2,450	1,915	仙台市	674	多賀城市	553	塩竈市	277	535
利府町	3,716	2,357	仙台市	1,136	塩竈市	273	多賀城市	239	1,359
大和町	2,930	1,978	仙台市	858	富谷町	390	大崎市	154	952
大郷町	678	527	仙台市	153	大和町	75	利府町	54	151
富谷町	4,939	2,834	仙台市	1,632	大和町	470	大崎市	100	2,105
大衡村	414	324	大和町	92	仙台市	87	大崎市	42	90
色麻町	538	421	加美町	104	大崎市	89	仙台市	75	117
加美町	1,854	1,474	大崎市	527	仙台市	341	色麻町	201	380
涌谷町	1,303	1,028	大崎市	268	仙台市	217	美里町	190	275
美里町	1,844	1,389	大崎市	500	仙台市	382	涌谷町	92	455
女川町	3,120	2,745	石巻市	1,762	仙台市	491	東松島市	108	375
南三陸町	3,706	3,249	登米市	1,908	仙台市	617	気仙沼市	168	457

用語の解説

人口

国勢調査における人口は「常住人口」であり、常住者とは調査時（平成 27 年 10 月 1 日）に調査の地域に常住している者をいう。

居住期間

現在の場所に住んでいる期間をいう。

5 年前の常住地

5 年前（平成 22 年 10 月 1 日）にふだん住んでいた市区町村をいい、次のとおり区分したものである。また、5 歳未満の者については、出生後にふだん住んでいた場所による。

総数（常住者）	調査時に当該地域に常住している者
現住所	常住者のうち、5 年前の常住地が調査時の常住地と同じ者
現住所以外（移動人口）	常住者のうち、5 年前の常住地が現住所以外の者
国内	常住者のうち、5 年前の常住地が現住所以外の日本国内の者
自市区町村内	常住者のうち、5 年前の常住地が同じ市区町村内の他の場所の者 (21大都市の場合は、同じ区内の他の場所の者)
自市内他区	21大都市の常住者のうち、5 年前の常住地が同じ市内又は東京都特別区内で、他の区の者
県内他市区町村	常住者のうち、5 年前の常住地が同じ都道府県内の他市区町村の者
他県	常住者のうち、5 年前の常住地が他の都道府県の者
国外	常住者のうち、5 年前の常住地が外国の者
5 年前の常住市区町村 「不詳」	常住者のうち、5 年前の常住地が他の市区町村であるが、市区町村名が不明の者
移動状況「不詳」	常住者のうち、5 年前の常住地が不明の者

注) 21大都市とは、東京都特別区部及び政令指定都市をいう。

転入者

当該地域に常住している者のうち、5 年前は当該地域以外に常住していた者をいう。

例) 宮城県への転入者は、上記区分のうち「他県」又は「国外」に常住していた者

ある市への転入者は、上記区分のうち「県内他市区町村」、「他県」又は「国外」に常住していた者

転出者

5 年前は当該地域に常住していた者のうち、調査時は当該地域以外に常住している者をいう。

転入・転出超過数

転入者数から転出者数を差し引いた数

転入・転出超過率

総数（常住者）に占める転入・転出超過数の割合

その他の用語

その他の用語は、「平成 27 年国勢調査 調査結果の利用案内—ユーザーズガイド—」を参照。

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2015/users-g.htm>（総務省統計局HP）